

「LEX/DBインターネット」簡単マニュアル

判例を調べたいなら「LEX/DBインターネット」を利用してみましょう！

「フリーキーワード」「裁判年月日」「事件番号」などを入力し、簡単に調べることができます！



1. アクセス方法

関西学院大学図書館様のHPから以下の手順でご利用いただけます。

【URL】 <http://library.kwansei.ac.jp/>



「Webデータベース」をクリック
「TKC法律情報データベース」をクリック
一番上の「LEX/DBインターネット」をクリック

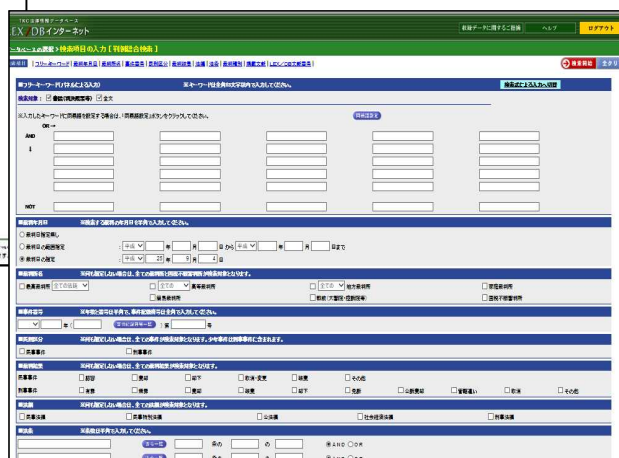


2. 判例を調べる



【LEX/DBインターネット】

判例は「LEX/DBインターネット」を使って調べます。
「LEX/DBインターネット」は「フリーキーワード」や「裁判年月日」「事件番号」など全部で11の検索項目を組み合わせると検索できます。



【検索項目画面】

ポイント～【検索項目】～

- ・フリーキーワードは「書誌」「全文」を対象にキーワードを指定して検索できます。
プライバシー保護のため、個人名等の固有名詞では検索できません。ただし、裁判官名及び弁護士名など、書誌や全文中に掲載がある固有名詞については検索できます。
- ・裁判年月日では、[裁判日の指定]または[裁判日の範囲指定]で検索できます。
[裁判日範囲指定]は指定期間の開始・終了のいずれかの「年月日」の省略可
- ・事件番号では、検索する事件番号（元号、年、事件符号、事件番号）を指定できます。
- ・民刑区分では、検索する裁判区分（民事事件、刑事事件）を指定できます。



3. 検索結果の見方・便利な機能



検索結果の見方

当該判例の書誌情報に「判例集PDF」「評釈等所在情報」「被引用判例」「掲載誌」の掲載があった場合にマークが表示されます。

重要な判例がどうかを判断する目安となります。

便利な機能

キーワードによる絞り込み

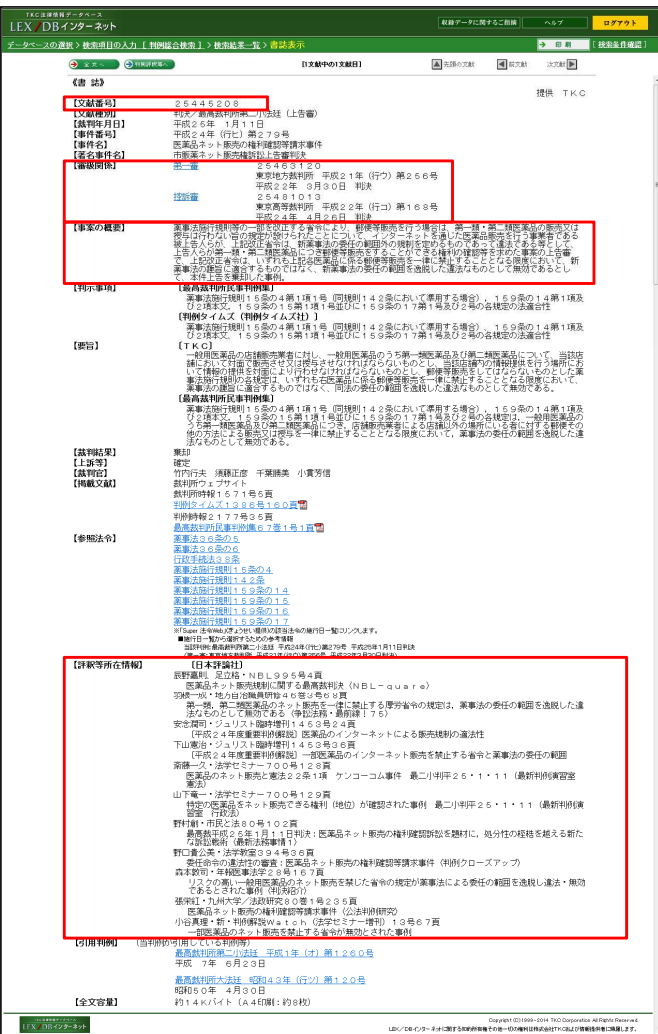
検索結果の判例を対象にキーワードを指定して、絞り込みができます。

一覧の表示設定

一覧の並び順をリストボックス（裁判年月日や評釈件数が多い順、掲載誌の件数が多い順）から選択して並べ替えることができます。



4. 書誌情報・全文を読んでもみる



文献番号

TKCが文献を特定するために独自に付した8桁の番号です。

「LEX/DBインターネット」に掲載されている判例には全てこの文献番号を付けています。この番号をメモしておけば、いつでもこの判例に簡単にたどり着くことができます！

審級関係

当該事件の上下審の情報を表示しています。クリックすると、各審級へリンクします。

どのような流れで裁判が進められてきたのかという経緯や下級審の判断を確認することができます！

事案の概要

当該事件の概要を200~300文字程度に要約しています。

評釈等所在情報

日本評論社・TKCにより当該事件の判例評釈・判例解説・判例評論・判例紹介等の所在情報を表示しています。評釈論文のタイトルも表記しています。

判例の全体像をつかむためには、評釈を読むことをオススメします。見開き1ページでコンパクトにまとまっている、「重要判例解説」や「判例百選」を読んでみてください！



5. ご利用上の注意

「LEX/DBインターネット」は同時接続数を10アクセスに制限しております。ご利用後は必ず「ログアウト」ボタンをクリックしていただきますよう、ご協力をお願い致します。また、書誌情報や全文の印刷には、画面上部「印刷」ボタンより、印刷を行ってください。

【お問合せ先】 株式会社TKC 東京本社リーガルデータベース営業本部

E-mail : lssupport@tkc.co.jp

フリーダイヤル : 0120-114-094 (土・日・祝日除く 9~17時)

* 携帯電話からの問い合わせ (有料) 03-3235-5639 (土・日・祝日除く 9~18時)